



おうちの方へ

ほけんだより

赤阪小学校 保健室

1.2 年生特別号

R7(2025).6.4

「プライベートゾーン」について学びました



6月2日(月)に「じぶんの体をまもろう」をテーマにプライベートゾーンについての授業をしました。

今回は、作:えんみさきこ、絵:かわはらみずまる「だいじだいじどこだ?」という絵本を読み、授業を進めていきました。作者の遠見才希子さんは、産婦人科医であり、全国1000か所以上の学校で性教育の講演をされてこられた方です。この絵本は、「からだのだいじなところってどこかして?」という声かけから始まります。そして、「からだはどこもだいじ」であることを前提として、「プライベートゾーン(絵本内ではプライベートパーツ)は、とくべつだいじなところ」、「見るのも触るのも自分だけ」、「他人に触られそうになったときは、いやだと言う、逃げる、大人に話す」、「もし言えなかったり逃げられなくても自分は悪くない」という事を一つひとつ丁寧に読み手に伝えてくれています。

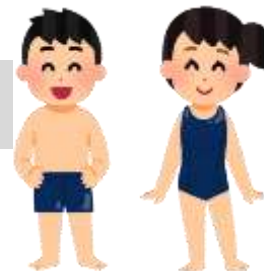
読み聞かせの後、絵本の内容に触れながら、自分の体の仕組みや、守らないといけないプライベートゾーンのルール、もしもの時にとるべき行動を学びました。下は学習した内容のポイントです。(性器については2年生で触れています。)



プライベートゾーンとは??

プライベートゾーンとは、ロと水着で隠れるところ(胸、性器、おしり)を指します。性器は、体の中につながる、いのちをつくり育てるところで、男女で違いがあることを押さえました。

《男の子のせいき》
いのちのもとをつくる



《女の子のせいき》
いのちのもと(たまご)をつくる
赤ちゃんをそだてる
赤ちゃんが生まれる時とおる道

プライベートゾーンのルール

*自分のプライベートゾーンを...

人に見せない、人に触らせない、自分で触ってもよい、人前で触らない

*他の人のプライベートゾーンを...見ない、触らない

もし、プライベートゾーンのルールをやぶる人に出会ったら

プライベートゾーンのルールをやぶる人に出会ったときに、自分を守る方法を学びました。「逃げる」「断る」はとっさの場合できないことがあっても、それは決して自分が悪いわけではないこと。信じられる「大人に話す」ことは必ずしてほしいと伝えました。また、ルール違反をする人は、「あやしい、知らない人」だけではないということも伝えています。



ご家庭でも今回の授業をきっかけに、プライベートゾーンのこと、性のこと、自分を守ることなどについて、お話していただければと思います。性に関する指導は「いのちに関わる教育」です。学校と家庭で協力して行っていくことが大切だと考えております。授業の内容などでご質問などあれば、いつでも保健室の山口・宮本までお問い合わせください。